

# 糖尿病の治療入院をされる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/	/	/
	入院日 1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目～退院日
目標	血糖値が安定する。		インスリン自己注射ができる。			自己血糖測定ができる		退院後の注意点がわかる。 生活習慣の見直しができる。
処置	血糖測定を1日4回行います。 6:30/11:30/17:30/20:30 血糖測定の時間の追加・変更がある場合は、別途ご説明します。 体重測定（火・木・土の朝食前）		◆インスリンの手技に慣れたら、血糖測定の練習も開始していきます。					
注射	インスリン注射を始めます。 	パンフレットをみながら、インスリンの手技練習を行います。	◆インスリンの手技の獲得ができるよう繰り返し練習します。 インスリンの単位数は治療経過によって変動するため、注射のタイミングで針と消毒綿をお渡し、単位数をお伝えします。					
お薬	普段飲んでいる薬を確認しますので、お持ちであれば、お薬手帳と一緒に持参してください。 医師の指示のもと指定されたお薬を内服します。		◆病状によってお薬が開始になることがあります。 					退院処方がある場合はお渡します。
検査		10時に排尿を済ませてください。翌日10時まで24時間蓄尿したものを検査に提出するので、忘れずに蓄尿を続けてください。 ※日程は変更になることがあります。	頸動脈エコー、DM神経伝導検査、腹部エコー、ABI/BaPWV、R-R解析、心エコーなどの検査が入ります。 ※内容、日程は変更になることがあります。					
食事	食事： _____ Kcal 病院食以外は摂取しないようにしてください。飲み物は、水・お茶・ブラックコーヒーはOKです。							
排泄	蓄尿をはじめます。	排尿・排便回数を毎日確認します。						
説明指導	病棟を案内し、入院のオリエンテーションをします。 栄養士から栄養指導があります。 <持ち物> <input type="checkbox"/> 運動しやすい靴、服 <input type="checkbox"/> 筆記用具 <input type="checkbox"/> 血糖測定器（使用中の方） ※測定センサー・針は不要	低血糖症状は、ふるえ・冷汗・嘔気などがありますが、個々により症状は多様です。 <b>体調不良を感じたら、看護師にお知らせください。</b> 低血糖症状があった際、血糖70mg/dl以下の場合にはブドウ糖を内服していただきますので、ナースコールでお呼びください。 ※ご本人様が、インスリン注射・血糖測定が難しい場合には、ご家族様に協力していただくこともあります。	<b>糖尿病教室</b> （ご家族の参加も可能です） ○日時：毎週水曜～金曜日 14時～16時 ○場所：3階多目的ホール小  ○スケジュールに関しては別紙をご参照ください。		退院が近づくと、 栄養士から退院前の栄養指導があります。 ご家族が同席できる場合はご参加をお願いします。			退院前に入院費の概算が必要な方は、早めにお申し付けください。 午前中に退院です。ご都合がつかない方は、看護師にお知らせください。 退院の書類を受け取ってから手続きとなります。次回の外来予定について説明し、お預かりしているものをお返しします。



退院後、風邪や発熱などで体調が悪い時には水分をよくとって、脱水に注意してください。  
今後も定期受診を続けていきましょう。